

エコビジョン 2015 の策定について

当社は、2015年度までの中期環境取り組みの構想を示す「エコビジョン 2015」を策定し、2011年度から活動を開始しました。「エコビジョン 2015」では、グローバルな視点での環境活動を推進していくとともに、「地球温暖化防止」「資源循環促進」「生物多様性保全」を重点として、製品ライフサイクル全体を通して環境負荷を低減することを目指しています。

「エコビジョン 2015」の内容は、以下の通りです。

日本特殊陶業グループ エコビジョン 2015

2011/4/1

環境方針

私たちは、持続可能な社会の構築に寄与するため、総員参加のもと、すべての事業活動を通じて、環境保全活動を積極的に推進します。

【行動指針】

環境経営	環境保全に関する法律・条例・協定、および、自主基準を遵守し、環境汚染を防止するとともに、グローバルな視点で環境管理システム及び環境パフォーマンスの継続的な改善を図ることにより、環境保全と企業成長の両立を目指します。
事業活動	原材料調達から製品廃棄までの製品ライフサイクル全体を通して、地球温暖化防止、資源循環促進、生物多様性保全に貢献できるよう、環境に配慮した事業活動を推進します。
社会連携	情報開示とコミュニケーションの充実を図り、ステークホルダーからの信頼を高めるとともに、社会との連携を深めます。また、全従業員が積極的に環境保全活動に取り組むよう、環境意識の向上を図ります。

環境行動計画

環境方針	項目	2015年度目標
環境経営	グローバルで統一した活動の推進	グローバルエコビジョンを策定する
	企業経営につながる環境活動の促進	エネルギーや廃棄物のコストを見える化して、削減取り組みの促進につなげる仕組みを作る
事業活動	CO ₂ 排出量の削減	2007年度比 排出量 10%減 原単位 8%減
	廃棄物排出量の削減	2007年度比 原単位 30%減
	水使用量の削減	2007年度比 原単位 8%減
	PRTR 物質排出量の削減	2007年度比 排出量 80%減
	環境配慮製品の開発	LCAの全社展開
	化学物質管理の強化	サプライチェーンを含めた化学物質管理体制の構築
	グリーン調達の促進	グリーンサプライヤー制度の拡充
	使用済み製品のリサイクル	製品・包装材のリサイクル技術の確立
	物流におけるCO ₂ 排出量の削減	国内物流エネルギー原単位 2007年度比 8%減
	環境に配慮した営業活動	環境に配慮した営業活動の促進
社会連携	情報開示の充実	グローバルな環境情報の開示の充実
	コミュニケーションの充実	地域等コミュニケーションの充実
	社会貢献の充実	地域社会貢献活動の充実
	生物多様性保全活動の充実	生物多様性保全活動の充実
	環境意識の向上	環境教育の充実